

各会計補正予算

国民健康保険特別会計以外の補正予算です。
主な補正要因と金額、議会では出された質疑をお知らせします。

一般会計 9726万 2000円を増額補正

(現年度予算 1.0%増)

今年度
2回目

主な補正内容

歳入では……

- ・固定資産税収入見込額の追加や地方交付税の確定による増額
- ・支給額の確定による子ども手当交付金の減額
- ・地域子育て支援拠点事業費補助金(*1)等の計上
- ・受診者減少による妊婦一般健康診査補助金の減額

歳出では……

- ・公有財産購入費(旧熊谷保健所寄居分室)の減額
- ・エコタウン計画(*2)策定業務委託料の計上
- ・本宿通学道改良事業費の計上
- ・男衾駅周辺整備の都市計画変更図書作成業務委託料の計上



エコタウン候補地の新聞報道

問 エコタウン計画推進委員及び計画策定業務の委託内容はどうなっていますか。

答 推進委員は、専門知識等を有する方を考えています。計画策定に対するご意見を伺い、年度内を目途に計画策定を進めていきたい。

問 旧熊谷保健所寄居分室の取得状況と今後の取り組みについて伺います。

答 町は無償の取得を希望しましたが、県との協議で有償買い取りになりました。土地と建物で5000万円近くになることから、今年度の買い取りは建物のみ。土地は当面の間無償で借り受けるという内容で、県と協議中です。取得後は一部を「(仮称)障害者交流センター」として活用する予定となっています。

問 男衾駅周辺整備の進捗状況は。



***1 地域子育て支援拠点事業費補助金**
子育て支援センターの事業運営に要する市町村の経費を助成する補助金で、新たに開設されたセンターが補助対象となったことから補正予算に計上されました。

***2 エコタウン計画**
太陽光発電や送電網、次世代自動車などを集中的に集めたまちづくりをし、モデルとして全国に発信する計画のこと。県が進める「埼玉エコタウン」構想には、公募した13市町の中から、▽坂戸市▽秩父市▽東松山市▽本庄市▽寄居町の5市町が事業候補地として選定されました。寄居町は、メガソーラーの整備などで再生可能エネルギーを活用することにも、彩の国資源循環工場や民間企業との連携を図り、自然と産業が調和したエコタウンづくりの提案をしました。



古い水道管を新しくしています

問 老朽管の更新状況について。

答 今年度の当初予算段階で2164メートルを計画していましたが、計画を上回る2193.9メートルの更新に着手しています。

問 東日本大震災に伴う費用負担の増加は。

答 2系統の水道水について、放射性物質の水質検査を3月24日～11月29日まで、毎週、計37回実施しました。また、検査費用147万6000円、乳児用のペットボトル(2100本)、非常用タンクの購入等で約400万円となっています。

下水道事業特別会計 169万円を増額補正

(現年度予算 0.4%増)

今年度
2回目

主な補正内容

歳入では……

- ・納期前一括納付の増加による受益者負担金(*3)の増額

歳出では……

- ・受益者負担金一括納付報奨金の増額、中継所ポンプ場緊急通報装置の修繕工事等の計上

問 受益者負担金の一括納付の割合は、どうなっていますか。

答 一括納付を60%と想定して、当初予算を見込みましたが、実際は約70%となりました。今回は敷地面積が小さい方が多かったことから、一括納付が多かったと思われる。

問 鉢形地区の下水道整備計画について。

答 将来的には新市街地として、下水道事業を展開する区域となっています。

農業集落排水事業特別会計 70万円を増額補正

(現年度予算 0.2%増)

今年度
2回目

主な補正内容

歳入では……

- ・処理施設整備費用に対する県補助金が今年度から制度化されたため、農業集落排水整備推進交付金を新たに計上

歳出では……

- ・貸付利率の確定に伴う利子償還金の追加等

問 今後の補助金の動向と新たな事業の見通しはいかがですか。

答 今後の事業計画地域としては、用土駅西側地区が位置づけられています。現段階では国の補助金については不透明です。情報収集に努め、補助金の動向を把握し、今後検討します。

水道事業会計

収益的収支(支出) 168万 3000円を減額(0.2%減)
資本的収支(支出) 6万 2000円を減額(0.01%減)

今年度
1回目